

令和元年度 第4回 特別養護老人ホームささえ・グループホーム港町合同
運営推進会議報告書

日時 令和元年 11月27日(水) 14:00～15:00

場所 相馬町市民館

参加者

地域包括支援センターみちのく		1名
西門町町会長		1名
相馬町町会長		1名
特別養護老人ホームささえ	入居者ご家族	1名
	施設長	
	生活相談員	
	介護支援専門員	
	栄養士	
	ひまわりユニットリーダー	
グループホーム港町	管理者	1名
	入居者ご家族	2名

(報告内容)

1. 行事報告(ささえ便り参照)

10月から天気を見ながら紅葉狩りのドライブに浅虫の蜚湖、月見野、合浦公園や佃方面の銀杏並木など出かけています。入居者の「ソフトクリーム食べたい」という要望にも応えてゆ〜さで購入して食べてもらったり、「服が買いたい」という入居者さんとラセラで服を買いに出かけたりしました。

インフルエンザにご注意ください。11月8日付で青森市が流行期に入ったと発表がありました。小柳・佃・筒井の小学校で流行っているようです。ささえでは11月から感染症対策を行っています。食品の持ち込みの禁止やマスク着用などをご家族に協力をお願いをしています。職員もマスク着用や手洗いを徹底し感染の媒介者にならないよう注意しています。入居者と職員のインフルエンザ予防接種は11月中旬までに終了しています。予防接種を行うことは、感染してしまったとしても症状が軽症で済むことが多いので、まだ行っていない方は是非行って下さい。石木クリニックでも対応しています。

2. 入居者様の状況

11月26日現在の入居者数は26名で、女性23名、男性3名となっています。平均介護度は4.4、平均年齢は84.3歳です。

3. 現在の待機者数は30名です。

4. 事故報告、ヒヤリハットについて

10月はヒヤリハットが1件ありました。ホールに置かれた加湿器が倒れたことがありました。入居者様がぶつかったと考えられますがケガはありませんでした。

5. 研修について

内部研修の10月は「水害想定の上昇訓練について」「介護記録について」、11月は「感染症について」の勉強会を行いました。

外部研修の9月は「認知症の方の意思決定支援について」、10月は「プライバシー保護、倫理及び法令遵守、認知症の理解とケアのあり方、身体拘束、成年後見制度について」、11月は「接遇とコミュニケーションについて」「口腔ケアについて」「高齢者の尊厳ある暮らしについて」それぞれ学んできていました。

地域ケア会議に10月と11月に参加しました。

6. 職員の動向について

10月は常勤看護職員2名、非常勤介護職員1名採用されました。常勤看護職員1名退職になりました。

7. 今後の予定

12月22日にクリスマス会、1月は新年会を行います。

8. その他

施設長 「何か質問などはありませんか？」

相馬町町会長「水害について、この地区は海に近いので高潮の影響も考えなければいけない。今年の台風19号ではある特養が被害に合い2階に避難したため全員が助かったという事例がある。ささえは2階がないためどうするのか。一番近い建物は合浦団地。市に聞きに行けばいい。市にも真剣に災害対策をやってもらいたい。」

介護支援専門員「今回、水害の避難訓練を行う前に相談に行きました。危機管理課に行くよう教えてもらいました。合浦団地は1次避難場所ではないということと言われ、1次避難場所になっている『みちぎんどリームスタジアム』までの避難訓練を行いました。」

相馬町町会長「必要時には窓ガラスを割って鍵を開けてでも安全な場所に避難する。命を守るという計画を立てなければいけない。しっかりした計画を立てるためには国の指導が必要。」

施設長 「分かりました。相馬町町会長にも助言を頂きながら計画を立てていきたいと思えます。次回は1月22日の予定です。」